

# 化学物質安全データシート

製造者情報 会社名 ダイアプラスフィルム株式会社  
住所 愛知県名古屋市中村区岩塚町大池2  
担当部門 管理部 品質保証グループ (養老工場)  
電話番号 (0584)32-3577 : F A X (0584)34-3641  
緊急連絡先 同上  
電話番号 同上

作成・改定 平成26年 4月 1日

製品名(化学名・商品名等)

DRセメントEN-A (主剤)

組成及び成分情報 単位物質・混合物の区別 : 混合物  
化学名 : エポキシ樹脂系接着剤  
成分および含有量 :

成分	含有量(wt%)	化学特性	化審法	安衛法	CAS No.
メチルエチルケトン	39	-	(2)-542	-	78-93-3
プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート	4.4	-	(2)-3144	-	108-65-6
エポキシ樹脂及び充填剤等	50~60	-	-	-	-

化学物質管理促進法

労働安全衛生法

第57条の2 通知対象物

政令番号 第568号

メチルエチルケトン 対象外  
プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート 対象外  
エポキシ樹脂及び充填剤等 対象外

対象外

対象外

## 危険有害性の要約

最重要危険有害性及び影響 : 引火性の高い液体及び蒸気

## GHS分類

物理化学的危険性 : 引火性液体 区分2

## 健康に対する有害性

急性毒性 (経口) 区分5  
急性毒性 (経皮) 区分外  
急性毒性 (吸入:ガス) 分類対象外  
急性毒性 (吸入:蒸気) 区分5  
急性毒性 (吸入:粉塵・ミスト) 分類できない  
皮膚腐食性/刺激性 区分2  
眼に対する重篤な損傷/目刺激性 区分2B  
呼吸器感受性 分類できない

皮膚感作性	区分外
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	区分外
生殖毒性	区分外
特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	区分 1（中枢神経系） 区分 2（腎臓） 区分 3（気道刺激性）
特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)	区分 1（中枢神経系、末梢神経系）
吸引性呼吸器有害性	区分外
環境に対する有害性	
水生環境急性有害性	区分外
水生環境慢性有害性	区分外

#### ラベル要素

絵表示又はシンボル：



注意喚起語	：危険
危険有害性情報	引火性の高い液体および蒸気 飲み込むと有害のおそれ 吸入すると有害のおそれ 皮膚刺激 眼への刺激 臓器（中枢神経系）の障害 臓器（腎臓）の障害のおそれ 呼吸器への刺激のおそれ 長期にわたるまたは反復暴露による臓器（中枢神経系、末梢神経系）の障害

---

#### 応急処置

- 吸入した場合      ： 空気の新鮮な場所へ移動して寝かせる。頭痛等の異常がある場合速やかに医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場   ： 付着物を拭き取り、水と石鹼でよく洗う。かゆみや炎症等の症状がある場合には、速やかに医師の診断を受ける。
- 目に入った場合    ： 清浄な水で 15 分以上洗眼した後、直ちに医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合    ： 水で口の中をよく洗い、直ちに医師の診断を受ける。
- 最も重要な徴候及び症状に関する簡潔な情報：めまい、頭痛

---

## 火災時の措置

- 消火剤 : 粉末、二酸化炭素、泡
- 特定の消火方法 : 付近の着火源を断ち、保護具を着用して消火する。
- 消火を行なう者の保護 : 消火作業の際には有毒なガスを吸い込まないように呼吸用保護具を着用し、風上から消火作業を行う。

---

## 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 暴露防止のため、保護具を着用して作業を行ない、蒸気の吸入や皮膚への接触を防止する。漏出した場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。付近の着火源を取り除き、消火機材を準備する。
- 環境に対する注意事項 : 本製品を含む廃水の公共用水域への排出又は地下浸透を防止するため、本製品がこぼれた床面などを水で洗い流してはならない。
- 除去方法 : 少量の場合は、土砂などに吸収させて蓋付きの空容器に回収する。火花を発生しない安全シャベルなどを使用する。  
多量の場合は、土砂などで流れを止め、液の表面を泡で覆った後に回収する。

---

## 取り扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- 技術的対策 : 火気厳禁。電気機材は防爆構造にするなど静電気、スパークなどを着火源を生じないようにする。  
吸入・接触のおそれがあるときは適切な保護具を使用する。
- 注意事項 : 局所排気装置の設置、設備の密閉化又は全体換気を適正に行うことが望ましい。
- 安全取扱い注意事項 : 暴露防止のため、保護具を着用して作業を行なう。蒸気の吸入、皮膚への接触を避ける。

### 保管

- 適切な保管条件 : 適切な換気のある乾燥した冷暗所に密栓して保管する。
- 安全な容器包装材料 : 溶剤により浸食されない材料を使用する。
- その他、消防法、労働安全衛生法等の法令の定めるところに従う。

---

## 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 蒸気を吸入しないように、局所排気装置の設置、設備の密閉化又は全体換気を適正に行なうことが望ましい。
- 管理濃度 : メチルエチルケトン 200ppm
- 許容濃度 : 日本産業衛生学会(1997年度版) : メチルエチルケトン 200ppm, 590mg/m<sup>3</sup>  
ACGIH(1997年度版) : メチルエチルケトン (TLV-TEA) 200ppm

プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート、エポキシ樹脂は管理濃度、許容濃度は設定されていない。

## 保護具

呼吸保護具	: 有機ガス用防毒マスク
手の保護具	: ゴム手袋
目の保護具	: 側板付き普通眼鏡型又はゴーグル型保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	: 作業衣、安全靴
適切な衛生対策	: 作業中は飲食、喫煙をしない。

---

## 物理及び化学的性質

### 物理的状态

形状	: 液体
色	: 白色
臭い	: 溶剤臭
pH	: 該当しない

### 物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

沸点	: 約 80°C(メチルエチルケトン)
引火点	: -7.2°C (タグ密閉式)
発火点	: 514°C(メチルエチルケトン)
密度	: 約 1.1g/cm <sup>3</sup> (20°C)

### 溶解性

溶媒に対する溶解性: 水に不溶

---

## 安定性及び反応性

安定性	: 通常の条件下では安定。
反応性	: 特記すべき反応性なし。
避けるべき材料	: 通気性のある材料、使用溶剤に可溶性の材料。
危険有害な分解生成物	: データなし

---

## 有害性情報

### 急性毒性

#### [メチルエチルケトン]

LD50	検体: r a t
	経口: 2737mg/kg
LD50	検体: mouse
	経口: 4050mg/kg

#### [プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート]

LD50	検体: r a t
	経口: 8532mg/kg

局所効果	: 蒸気、液体は目、皮膚を刺激する。
感作性	: 長時間あるいは頻繁に接触すると皮膚に刺激性を生じる恐れがある。
慢性毒性・長期毒性	: 吸入、経皮、経口摂取により体内に吸収されることがある。
変異原性	: 情報なし。

---

#### 環境影響情報

移動性	: 物理化学的性質からみて大気、水域、土壌環境に移動しうる。
残留性／分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
生態毒性	
魚毒性	: データなし
その他	: データなし

---

#### 廃棄上の注意

廃製品、容器等の廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。

---

#### 輸送上の注意

国連分類：クラス 3.2（引火性液体、容器等級：Ⅱ）

国連番号：1133（接着剤）

#### 国内規制

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法に定められる運送方法に従うこと。

海上輸送：船舶安全法に定めるところに従うこと。

航空輸送：航空法に定めるところに従うこと。

#### 輸送の特定の安全対策及び条件：

取扱い及び保管上の注意の項の記載によるほか、引火性の強い有害性液体に関する一般的注意による。容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行うこと。火気厳禁。

---

#### 適用法令

化学物質管理促進法：非該当

労働安全衛生法：第57条の2第1項（通知対象物）メチルメチルトン

危険物：引火性のもの

有機溶剤中毒予防規則：第2種有機溶剤

消防法	: 危険物第4類第一石油類（非水溶性液体）（危険等級Ⅱ）（指定数量 200L）
船舶安全法	: 危規則告示別表第5（引火性液体類）
航空法	: 告示別表第3（引火性液体）

---

#### その他の情報

##### 主な引用文献：

- ・石油化学工業会　セーフティデータシート
- ・エポキシ樹脂・硬化剤正しい取扱の手引　エポキシ樹脂協会編（1997）
- ・製品安全データシートの作成指針（改訂版）

危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取扱いには充分注意して下さい。

この製品安全データシートは、当社の製品を適正にご使用頂くために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の見取り図を対象としたものです。

本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱って下さい。

ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。